

内閣官房 御中

2016年3月14日

意見書

【マイナンバーを使って居所不明児童0を目指すべき】

- ・ 2015年5月に厚木市において5歳の児童が父親のネグレクトによって死亡。白骨化して見つかる事件が起きました。被害者の児童は「居所不明児童」でした。
- ・ また、2014年春、北関東で当時一七歳の少年による強盗殺人事件が起きました。少年は11歳から学校に通えず、一家で各所を転々としながらホームレス生活をつづける居所不明児童でした。
- ・ 虐待、貧困、家庭崩壊などが原因で、ある日突然行方がわからなくなる子どもたち。半世紀のあいだに、累計二万四〇〇〇人もの小中学生が学校や地域から「消えて」います。この子どもたちは、必要な教育・福祉サービスも受けられず、虐待や殺人事件の被害者となっています
- ・ 2014年10月時点で、居所不明児童は141人で、内訳は、就学前（0歳から6歳）が61人、小学生・40人、中学生・27人、義務教育期間を終えた子どもが13人
- ・ しかし厚労省調査でも「住民票が削除された子ども」は対象になっていない。つまり、「住所不定」になり、教育や医療、福祉から遠ざけられた子どもについては、なんら実態把握されていないのです
- ・ マイナンバー導入によって、こうした子ども達を捕捉し、居所不明児童をゼロにする施策を打ってください

【養育費不払い者を捕捉できるように】

- ・ ひとり親の54%が貧困になっているという現状。それは6人に1人の子どもが貧困状態に陥っていることの、要因の一つでもあります
- ・ ひとり親の貧困の原因の一つが、本来支払われるべき養育費の不払いです。日本では養育費支払い率が2割と、アメリカの7割と比べても異常に低い状況です
- ・ 現在は、不払い者が引越しや銀行口座の移転等を行うと、差し押さえもできなくなります。しかし、マイナンバー施行後は、住所等移転後も捕捉が可能になります
- ・ 養育費の不払いを防止し、ひとり親の貧困率を下げ、子どもの貧困問題解決に貢献し得るため、養育費不払い者のマイナンバーによる追跡をぜひ行えるようお願いします

【子どもの健診のリマインドと健診】



- 先日、狭山市で3歳の羽月ちゃんが虐待によって命を落としました。
 - <狭山女兒死亡>母らLINEで虐待やりとりか「帰ったらやろうね」 - Yahoo!ニュース <http://bit.ly/1Oj6MJV>
 - 3歳娘に「正座」強要...元同僚が激白、目にあざも(テレビ朝日系 (ANN))
- 本件もシグナルは出ていました。一歳児健診などの健診を、実母は3回とも受けさせていませんでした
- 健診やワクチン情報をマイナンバーポータルからメールなどによって親にリマインドすることはもちろんのこと、それでも健診などを受診していない親については、潜在リスク層なので、児童相談所や保健所の家庭訪問の対象家庭とすべきです
- マイナンバー導入とマイナンバーに紐付いた健診未受診情報の関係機関共有によって、虐待シグナルにいち早く気づけ、児童虐待の防止に貢献できるでしょう。

以上

NPO 法人 全国小規模保育協議会 理事長
(財) 日本病児保育協会 理事長
認定 NPO 法人フローレンス 代表理事
駒崎弘樹